

VOICE!VOICE!VOICE!

秋田監督…優勝はうれしい！あきらめずにやれば何かが起こる。選手たちはたくさん努力をした。選手がえらい。4年を積極的に使ったのは自分と一緒にいる時間がほかの人より長いから。4年生を一番信頼している。

松田大輔…チーム一丸、チームを応援してくれる人がいたからピッチ上の選手たちがのびのびとプレーできました。リーグ戦をとるという目標のもとにやってきたのでいい結果がでてうれしいです。次はインカレですけど、今年はチャレンジャーのつもりでやってきたんで、これに慢心することなくやっていきたいと思います。

深井正樹…言葉にならないほど嬉しいですね！毎年優勝できるんじゃないかと言われていて、ずっと優勝できなかったんで4年目にして優勝できたのは、心おきなく卒業できますね。まだ試合が残っているんですけど(笑)。賞についてはあまり嬉しくなくて、チームの優勝が本当にうれしいです。

新沼 泉…泣きそうです(笑)。歴史に名を刻んだとかそういうのはあまり感じませんが、優勝が嬉しいですね。すべてを忘れられるぐらい満足です。今日はつくづく素晴らしいチームでやっているなど感じました。

巻誠一郎…4年目にしてやっと優勝できたと言う感じでした。試合中は「足がつってもボールを追いかけよう」と心がけました。優勝できたのは4年生を中心に気持ちの面が一番大きいんじゃないですか。得点王はおまけみたいなものですね(笑)。次のインカレはやるからには負けたくないんで優勝します。

橋本早十…今日は気持ち的には今年一番のモチベーションでいけました。中田がいなかったので(出場停止)その分俺が頑張ろうって。ゴールについては何が起こった良くわかりませんでした(笑)。中途半端なプレーはしたくなかったので最後のシュートまでもっていかうと思ってやりました。



【上】この日、西が丘には300人を超える応援団が！！彼らの声援が選手たちを後押しした



【右】先制点をあげた⑯田中。その先制点がチームに勢いをあてた

【下】試合後、4年生だけで記念撮影。河合、山本など今年初めてリーグ戦を経験した選手もいたが、みんなチームを引っ張った

10月27日 14:30 西が丘サッカー場

駒大 2(2-0) 筑波大
(1位・28) (2位・28)

得点者(アシスト)

【駒】26分:田中 信成 1

【駒】39分:橋本早十 7(増富真也 2)

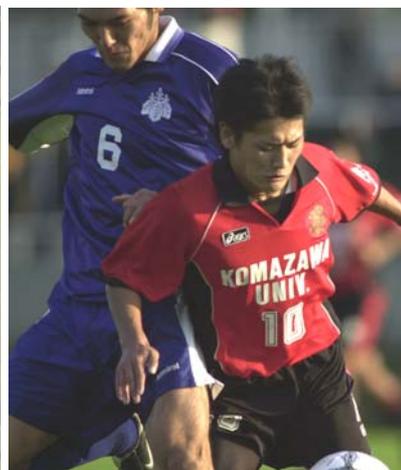
KOMAZAWA	TSUKUBA
GK①新沼泉(4)	GK①阿部謙作(4)
DF④小林 亮(2)	DF②鷲巢延圭(4)
DF⑫河合雄字介(4)	DF⑥千代反田充(4)
DF③松田大輔(4)	DF④小林宏之(4)
DF②角屋博文(4)	DF②阿部翔平(1)
MF⑯田中 信成(3)	MF⑦高林佑樹(4)
(80分)③松村竜祐(1)	MF⑦鎌田祥平(3)
MF⑦橋本早十(3)	MF⑨秋田政輝(2)
MF⑪増富真也(4)	(59分)⑪今泉和己(3)
(69分)⑩山本陽慈(4)	MF⑮藤本淳吾(1)
MF④小林 亮(2)	(76分)③神田 康(4)
FW⑩深井正樹(4)	FW⑨兵働昭弘(2)
FW⑩巻誠一郎(4)	(70分)②中野洋司(1)
S U B	FW⑩鈴木孝明(3)
GK①牧野利昭(1)	S U B
MF⑯岩本哲也(2)	GK①来栖由基(1)
MF⑰関 光博(2)	DF⑩川端佑介(1)
MF⑧小林卓也(3)	MF⑧栗山友文(3)
FW⑯鎌田浩史(4)	FW⑰町田多聞(3)
MANAGER	MANAGER
秋田浩一	山中邦夫

警告(C)/退場(S)

なし

[シュート]16:3[枠内シュート]6:3[決定機]6:2
[GK]7:14[CK]5:3[PK]0:0[直接FK]10:19[間接FK]4:8
[OS]4:6[主審]中村 祐[観衆]約2000人

※上記データは全て左側の数字が駒澤、枠内シュート、決定機は本誌記者による記録です



公式戦連続ゴールは止まったものの、この試合でも深井はゴールを狙い続けた

基本フォーメーション



総得点46得点、超攻撃的サッカーで関東の頂点に立った駒大。開幕前、松田主将は「自分たちは挑戦者」と語った。決してタレント集団ではない。まさにみんながつかみとったうれしい初優勝だった。(内田)

る中で、不安視されてきたディフェンス陣がよくがんばってくれた(深井)と言うように、最後はこのリーグ戦で成長してきた守備陣がふんばり筑波大を撃封。そしてつい待ち焦がれた歓喜の瞬間は訪れた。ユニホームで抑えきれない涙をぬぐいながら松田主将は「選手だけでなく、応援してくれる人も含めてチームが一丸となって優勝することができた」。1年生で貴重な経験をした松村は「最後の苦しい時に4年生を中心にまとまれたから優勝できた」。たくましさを増し、すっかり欠かせない戦力に成長した中後は「4年生が最後なんで、やっぱり背負うものが違うっていう気持ちで引っ張ってくれて自分ももうついていけた」。大一番で見事、監督の期待に応えた河合も充実の表情を見せた。